

# 東白川村 美しい村づくり 委員会

## 第91回

○場 所：神土交流サロン

○時 期：令和6年11月28日 19:00~21:00

○参加者：委員4名 行政3名 一般1名

### 【今年度の新しい取組み】

・ ・ 暦こよみくらす（東白川村の暮らしや文化の体験イベント） ・ ・

村の方と移住者を中心とした方を「つなぐ」きっかけや場づくり、村の伝統や文化を後世に伝えることを目的とし、村の伝統的な暮らしを村の方から教わるイベントを令和5年度から年に6回開催し2年間で12回実施を目標とします。

## 第1 村長あいさつ

9月に実施されたNPO法人「日本で最も美しい村」連合による10年目審査結果が11月に届きました。結果は、4段階のうち、限りなく「A」評価に近い「B」評価でした。とても良い結果だと思います。

また、東京で美しい村連合加盟町村代表者会議が行われ出席しました。来年、美しい村連合は20周年を迎えますが、10年、20年先を見据え、時代の変化に対応した連合の在り方を模索しなくてはならないとの意見が出ました。

本日の委員会では、連合審査結果レポートを一緒に見ていきます。結果内容を咀嚼そしゃくしつつ、東白川村のこれからについて、考えていきましょう。そして、この委員会のこれからについても、楽しく変化していくチャレンジをするために、来月は話し合います。

第2 NPO 法人「日本で最も美しい村」連合 10年目審査結果について  
審査結果レポートを確認し、意見交換を行いました。

【意見】

- ・人口減少していく村では、現状を持続するのは難しい。
- ・「美しい村」と各個人の意識を自覚し高めていかないと持続性は担保できない。
- ・人口減少の日本で、「生き残る村」となるには、「美しい村」であることは重要だ。
- ・ワーキングルートの設定とグーグルマップでの風景ポイント設置。
- ・かつては、平地区の通りで祭が行われていた。子ども時代のとても楽しい思い出。
- ・神社・神道の村でPRしてはどうか。
- ・注連縄しめなわが一年中あるのも魅力的。
- ・アーティストが多いので、平の通りに作品を展示するとか。

第3 南木曾町・大鹿村視察のふりかえり

写真や配布資料をもとに視察の情報共有を行いました。

第4 私の近況報告

連合審査結果や視察のふりかえりの流れで、村の魅力について話し合いが行われました。また、村のイベント「秋フェスタ」で、子どもの遊び場「おやまのひろば」が実施され、その報告がありました。多くの子どもの反響を受け、引き続き活動していきたいとのことでした。

第5 閉会 (21:00)

〈次回〉

12月18日(水) 19時から神戸交流サロン  
テーマ:「来年度以降の委員会の活動について」

